

## KCR 2025 参加報告

滋賀医科大学 放射線医学講座

渡邊嘉之

2025 年 9 月 24 日から 27 日まで、韓国・ソウルで開催された **Korean Congress of Radiology (KCR) 2025** に参加してきました。

### フォーラムと学術的な発表

学会 2 日目には、第 11 回 Asian Oceanian Radiology Forum (AORF) が「**AI Access and Radiology Reimbursement in Asia and Oceania**」をテーマに開催されました。日本を含むアジア・オセアニア 18 か国から代表が参加し、AI 活用の現状と今後の課題について報告がありました。各国の状況を直接比較できる大変貴重な機会であり、医療における AI 導入の多様なアプローチを学ぶことができました。保険収載についてはまだまだ手探りであり、各国の現状を理解できました。

KCR での発表は 8 割程度が英語で行われ、アジア各国から多くの参加者を集めていました。プログラムも学術発表が中心であり、最新の放射線医学の研究に触れる機会となりました。2025 年の参加者は全体で 3619 人、海外から 665 人（36 カ国）からの参加であったようです。

### 展示会と最新技術

展示会場では数多くの AI スタートアップ企業が出展しており、胸部 X 線における所見生成を含む最先端技術を体験することができました。韓国の旺盛な研究開発の熱気を肌で感じるとともに、今後の放射線診断の方向性を展望できる貴重な機会でした。

## 国際交流とネットワーキング

学会ではアジアを中心に多くの参加者が集い、活発な議論後行われていました。今回は 40 才以下の若手医師を対象とした、全体懇親会も企画されており、国際的なネットワークを広げる良い機会になると思います。

## まとめ

KCR は、最新の学術的知見と国際的な交流を同時に体験できる貴重な学会です。今回の参加を通じて、多くの刺激と学びを得ることができました。日本からもより多くの先生方にご参加いただければ、さらなる学術的発展と交流の促進につながると思います。



